

トマト黄化葉巻病(TYLCV)の防除対策について

トマト黄化葉巻病は、沖縄県では平成19年1月に初確認され、これまでに宮古・八重山地域を除く20市町村で確認されました。

トマト栽培も終盤を迎えておりますが、次期作の本病発生を最少限に抑えるためにも、栽培後期からの防除を地域ぐるみで徹底しましょう。

1 栽培後期の防除

- ・タバココナジラミの侵入や飛散を防ぐため、入口を開けたまま作業を行わない。
- ・タバココナジラミの薬剤防除を行う。

2 栽培終了時の防除

- ・栽培終了後はタバココナジラミを薬剤防除した上で蒸し込みを行う(1~2週間)。
- ・蒸し込み処理を行えない施設では、栽培終了後の残渣はビニールのシートやマルチ等で被覆する。

3 野良生えトマトの除去

- ・施設内外の管理されていないトマトは、TYLCVの感染源・タバココナジラミの発生源となるので、抜き取って密封処分する。

詳しくは下記へお問い合わせ下さい



沖縄県

沖縄県病害虫防除技術センター

ホームページアドレス

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>

本 所	〒902-0072 那覇市字真地123 TEL 098-886-3880、098-886-0227 FAX 098-884-9119
北 部 駐 在	〒905-0012 名護市名護4605-3(農業研究センター名護支所内) TEL 0980-51-1537 FAX 0980-51-1538
宮 古 駐 在	〒906-0012 宮古島市平良字西里2071-40(農研センター宮古島支所内) TEL 0980-73-2634 FAX 0980-72-6474
八 重 山 駐 在	〒907-0003 石垣市平得地底原1178-6(農研センター石垣支所内) TEL 0980-82-4933 FAX 0980-83-1157